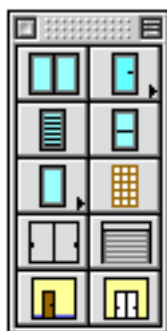


姿図用建具ツール



パレット「ar 立面室内展開部品」は2次元立面図や室内展開図の建具部品を作成するプラグインを収めています。



arR サッシ A



arR 上げ下げ A



arR はめ殺し A



arR テラスドア A

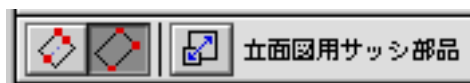


arR ガラスルーバー A

立面図や室内展開図の2次元の建具を作成します。

■モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。

■「arR サッシ A」「ArR 上げ下げ A」「arR はめ殺し A」「arR テラスドア A」「arR ガラスルーバー A」は同じプログラムです。それぞれの建具は「建具の種類」から変更することが可能です。



端線による四角形作成
モードボタン

中心線による四角形作成モードボタン



arRサッシA 設定

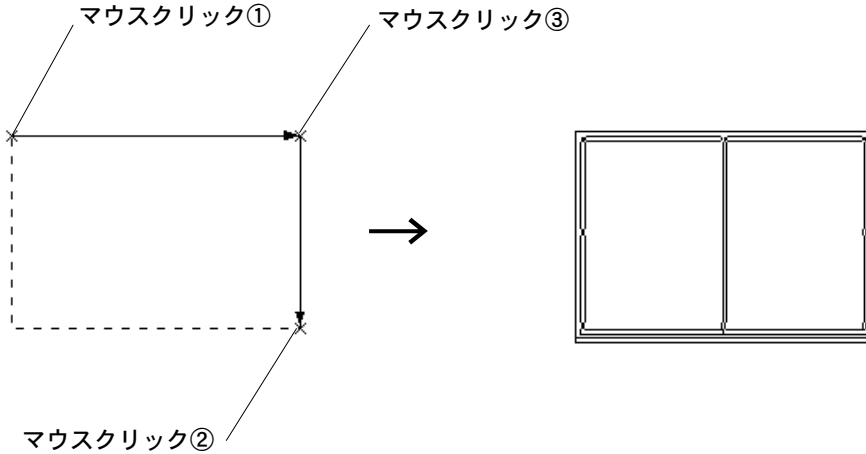
arRサッシA

長さ: 1
高さ: 1
枠の種類: 枠有り
建具の種類: 引き違い
左右の基準ポイント: 左右の内法で書く
上下の基準ポイント: 上下の内法で書く
サッシの方向: 正方向
サッシ上框見付け: 30
サッシ左右縦框見付け: 30
サッシ下框見付け寸法: 30
詰め殺し左右框見付け: 20
 掃き出し窓
下框寸法: 120
 フレームを造る
左右のフレーム見え振り幅: 30
上側のフレーム見え振り幅: 30
下側のフレーム見え振り幅: 20
下側内法からサッシ下...ま 35
 下枠無し
 水切り
水切り見付け寸法: 30
 額縁を造る
額縁の見付け寸法: 30
連窓窓の場合の数: 2
方立ての見付け寸法: 70
 雨戸を造る
雨戸の位置: 右側
雨戸パターン: 雨戸A
雨戸の幅: 950
雨戸上枠見付け寸法: 25
雨戸左右枠見付け寸法: 25
雨戸下枠見付け寸法: 25
縦枠見付け寸法: 20
横線のピッチ: 60
 シャッター-雨戸を造る
ケースのパターン: ケースA
 面格子を造る
面格子のパターン: 面格子A
縦格子ピッチ: 100
横格子ピッチ: 100
格子の見付け寸法: 25
フレームの見付け寸法: 25

キャンセル OK

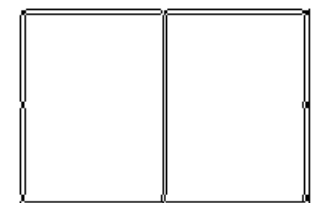
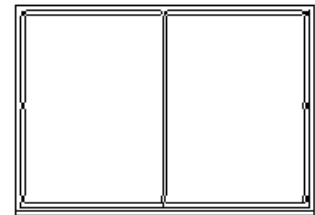
■作図方法は下図の順番に3点マウスクリックします。

モードバーで描画方法の指定ができます。「中心線による四角形作成モード」と「端線による四角形作成モード」の方法の2種類があります。「端線による四角形作成モード」ボタンで描画する方法が良いでしょう。



■枠の種類

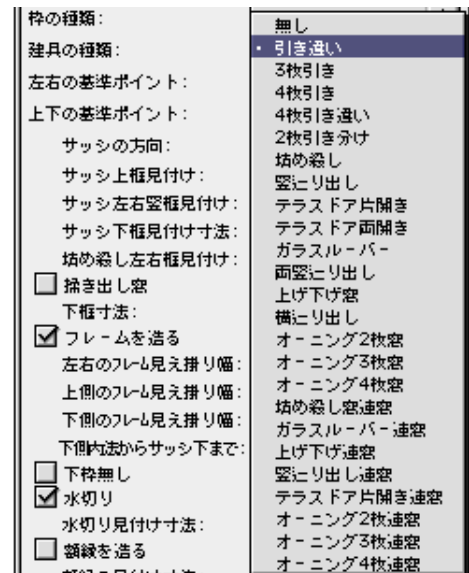
枠の有りと枠無しの切り替えができます。



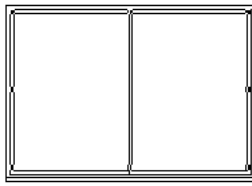
■建具の種類

「建具の種類」をプルダウン項目から変更できます。

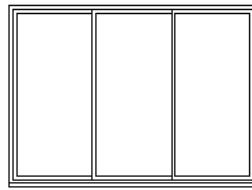
「arR サッシ A」ツールの場合は「引き違い」が選択されています。



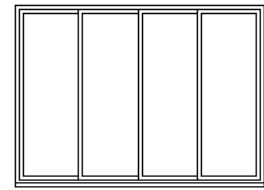
建具の種類は下図の通りです。



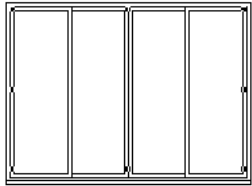
引き違い



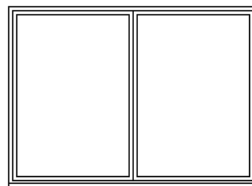
3枚引き



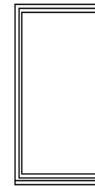
4枚引き



4枚引き違い



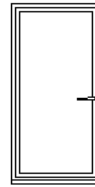
2枚引き分け



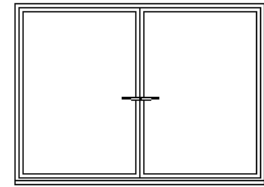
はめ殺し



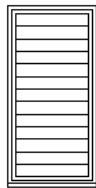
縦じり出し



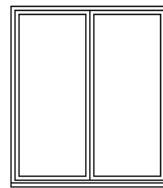
テラスタア片開き



テラスタア両開き



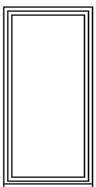
ガラスルーバー



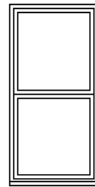
両縦じり出し



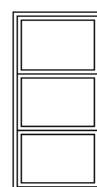
上げ下げ窓



横じり出し



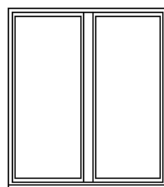
オーニング2枚窓



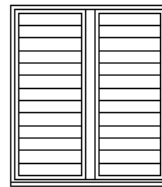
オーニング3枚窓



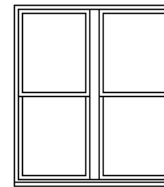
オーニング4枚窓



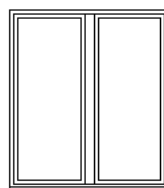
はめ殺し連窓



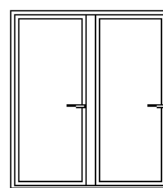
ガラスルーバー連窓



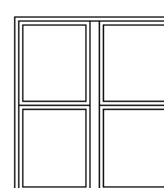
上げ下げ連窓



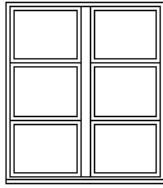
縦じり出し連窓



テラスタア片開き連窓



オーニング2枚連窓



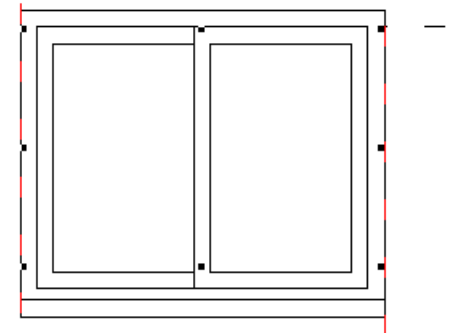
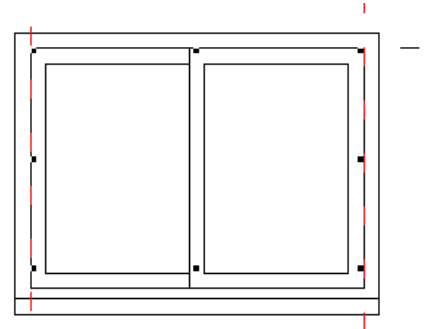
オーニング 3枚連窓



オーニング 4枚連窓

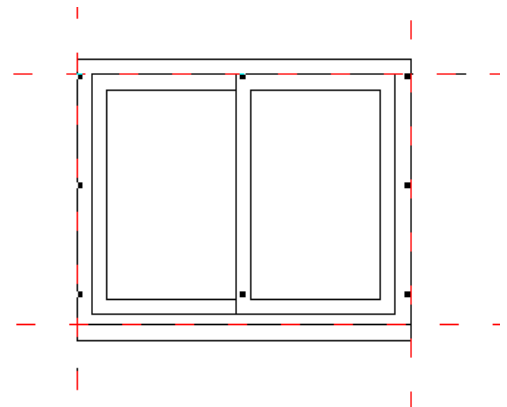
■左右の基準ポイント

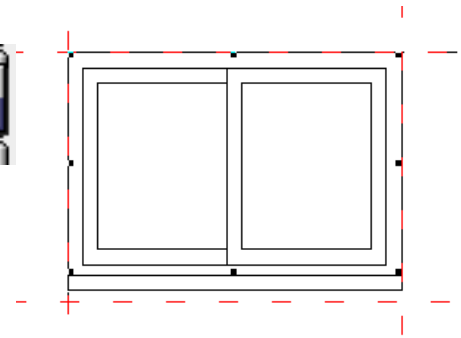
左右の枠の納まりが外基準か内基準が選択できます。



■上下の基準ポイント

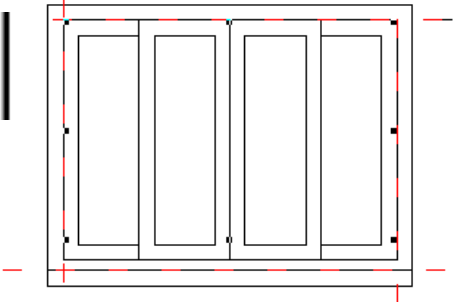
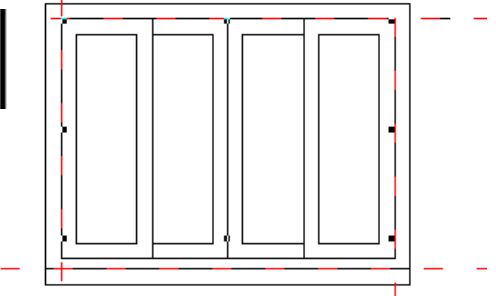
上下の枠の納まりが外基準か内基準が選択できます。



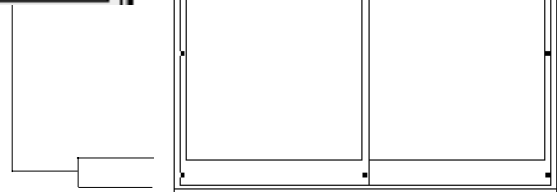
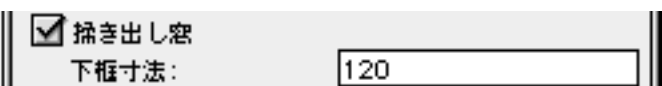
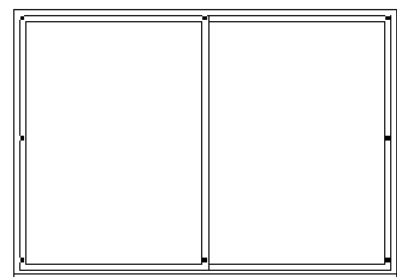


■サッシの方向

外観と内観の切り替え。



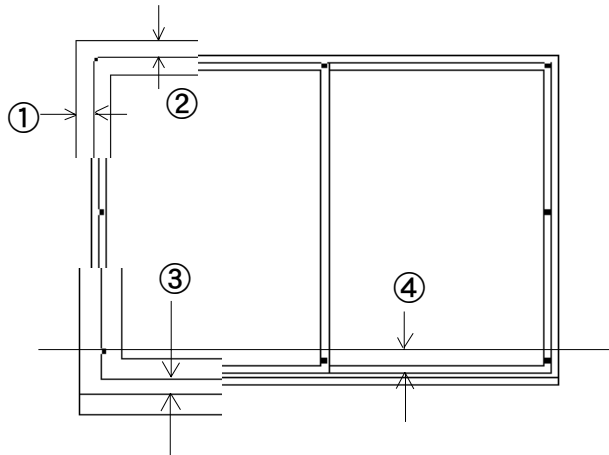
■掃き出し窓



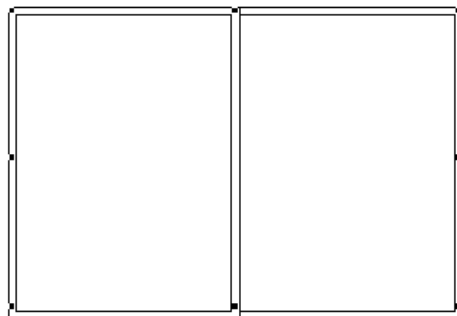
■フレームを造る

フレーム（枠）の各部寸法と作成

<input checked="" type="checkbox"/> フレームを造る	
左右のフレーム見え掛り幅:	30
上側のフレーム見え掛り幅:	30
下側のフレーム見え掛り幅:	20
下側内法からサッシ下まで:	35



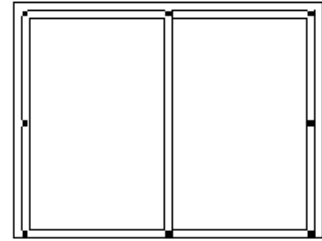
<input type="checkbox"/> フレームを造る	
左右のフレーム見え掛り幅:	30
上側のフレーム見え掛り幅:	30
下側のフレーム見え掛り幅:	20
下側内法からサッシ下まで:	35



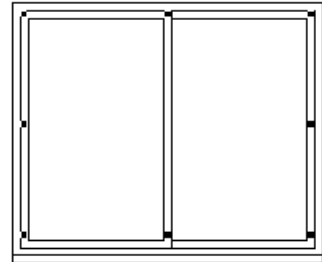
■下枠

下枠を表示、非表示を設定します。

下枠無し



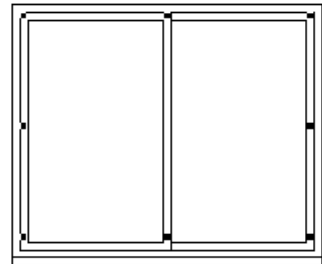
下枠無し



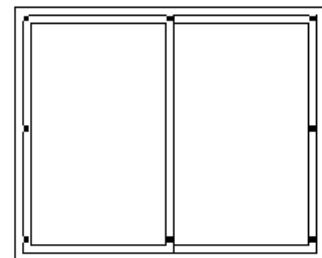
■水切り

水切りの表示、非表示を設定します。

水切り



水切り

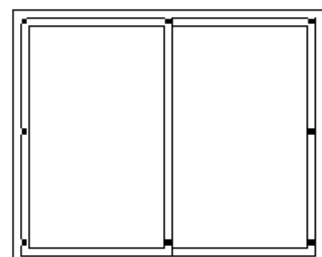


■額縁を造る

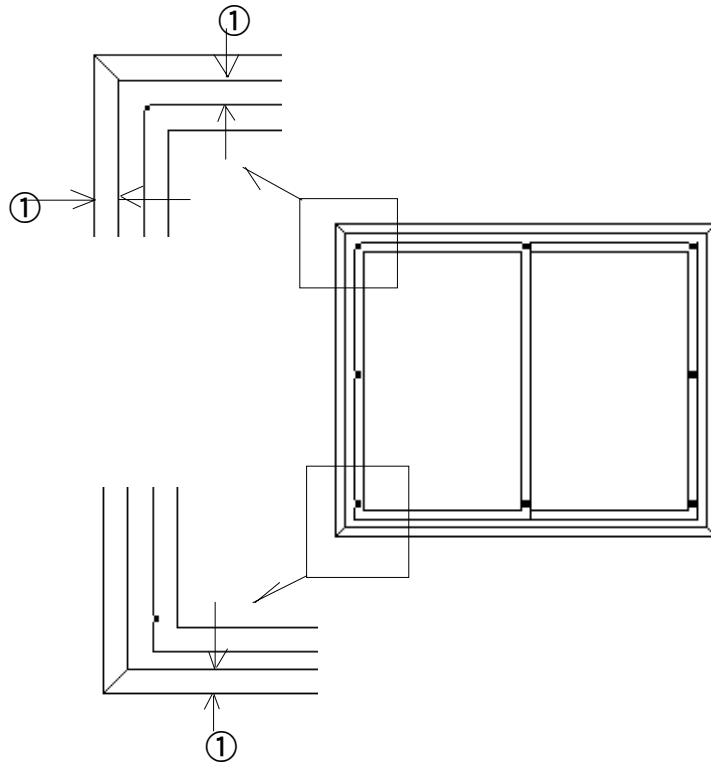
額縁を作成します。

額縁を造る

額縁の見付け寸法:	30
連窓窓の場合の数:	2
方立ての見付け寸法:	70



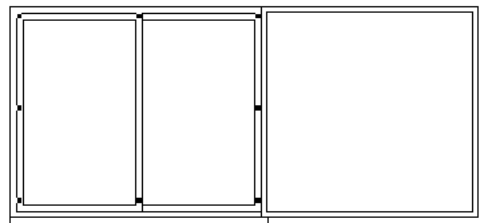
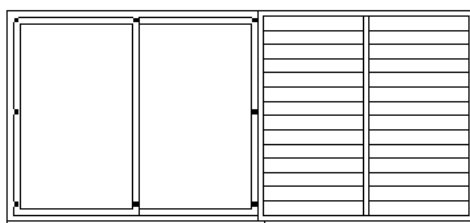
<input checked="" type="checkbox"/> 額縁を造る	
額縁の見付け寸法:	30
連窓窓の場合の数:	2
方立ての見付け寸法:	70



■ 雨戸を造る

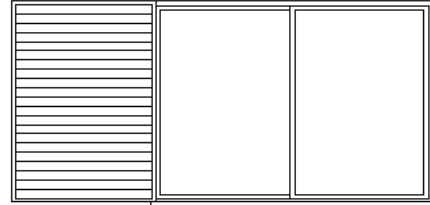
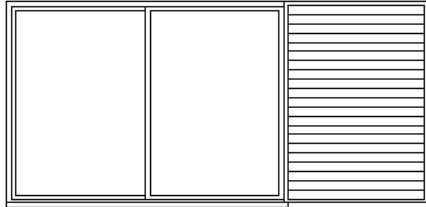
雨戸を作成します。

<input checked="" type="checkbox"/> 雨戸を造る	
雨戸の位置:	右側
雨戸パターン:	雨戸 A
雨戸の幅:	950
雨戸上枠見付け寸法:	25
雨戸左右枠見付け寸法:	25
雨戸下枠見付け寸法:	25
縦様見付け寸法:	20
横線のピッチ:	60



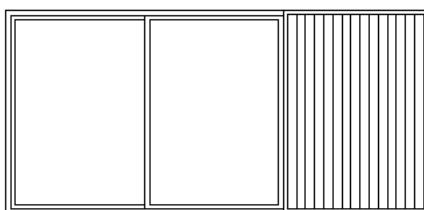
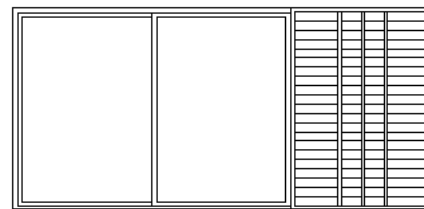
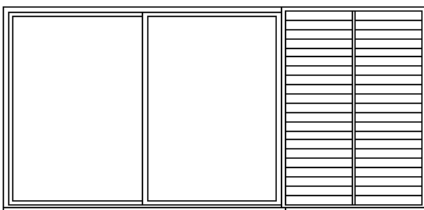
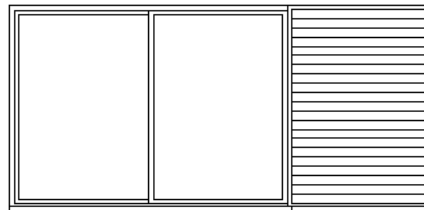
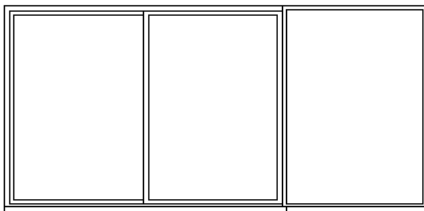
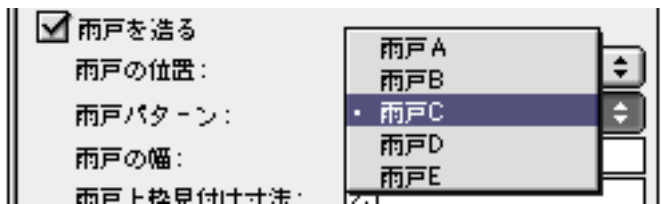
■雨戸の位置

雨戸の位置を設定します。



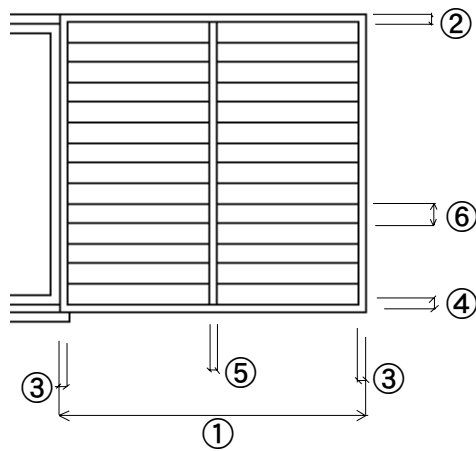
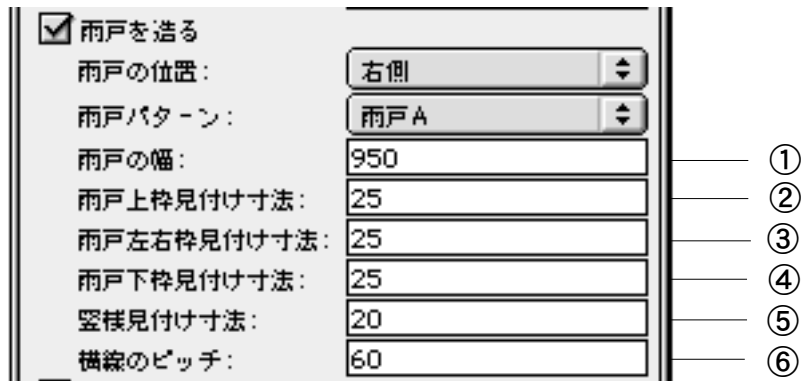
■雨戸のパターン

雨戸のパターン（種類）を設定します。



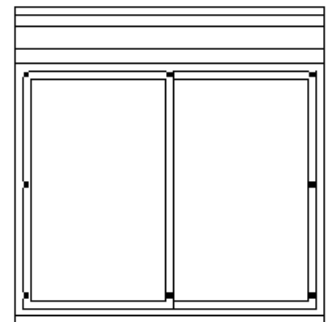
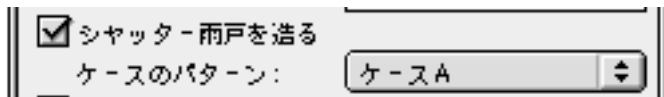
■雨戸の各部寸法

雨戸の各部寸法を設定します。



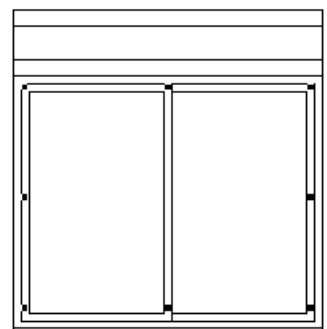
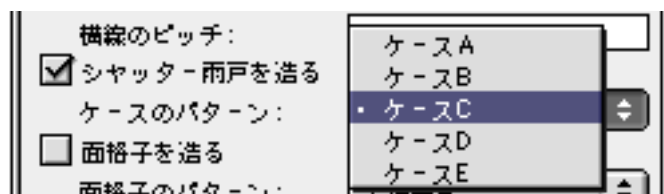
■シャッター雨戸を造る

シャッター雨戸を設定します。



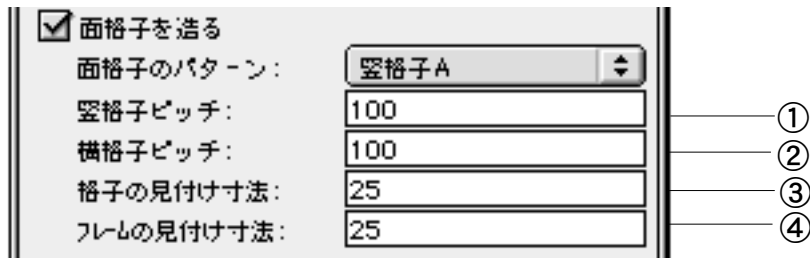
■シャッター雨戸のパターン

シャッター雨戸の種類を設定します。



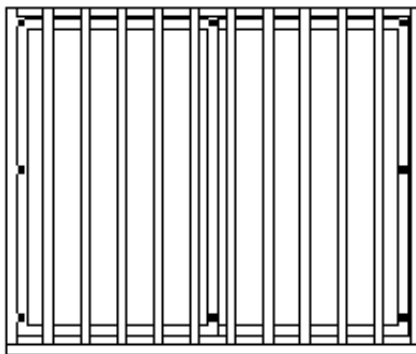
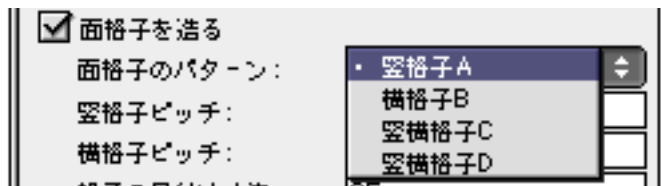
■面格子を造る

面格子を作成表示します。

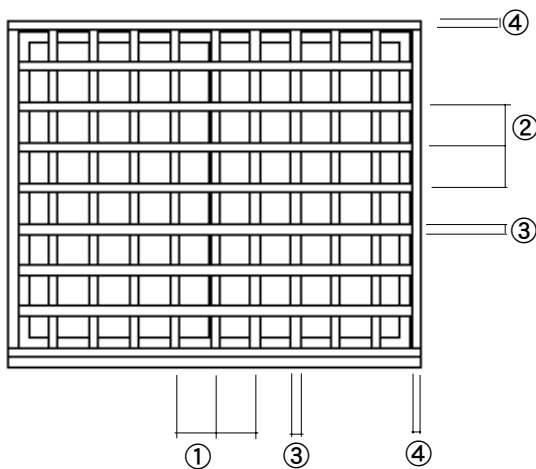


■面格子のパターン

面格子の種類を設定します。

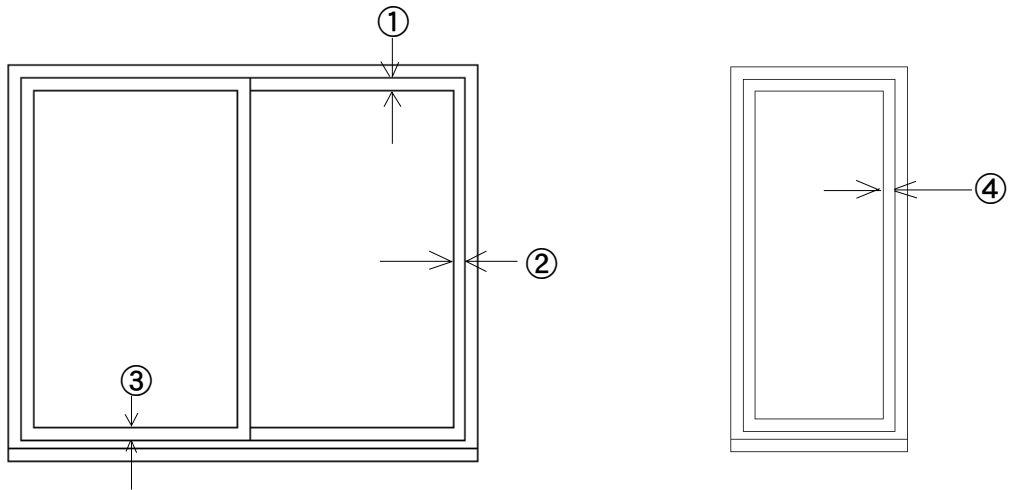


■面格子の各部寸法



■その他各部寸法

サッシ上框見付け:	30	①
サッシ左右窓框見付け:	30	②
サッシ下框見付け寸法:	30	③
坊め殺し左右框見付け:	20	④



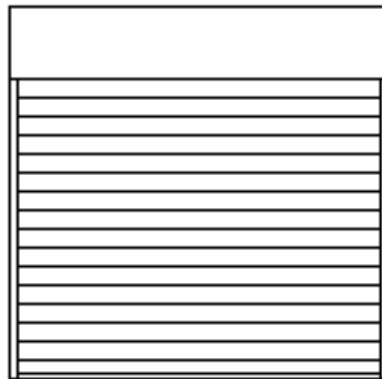



arR シャッター A

2次元の立面図用室内展開図用「シャッター」を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。

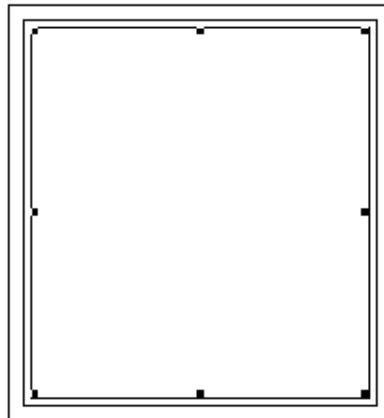


 arR 枠 A

2次元の立面図用室内展開図用「枠」を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。



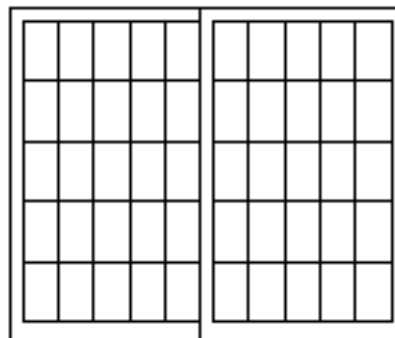
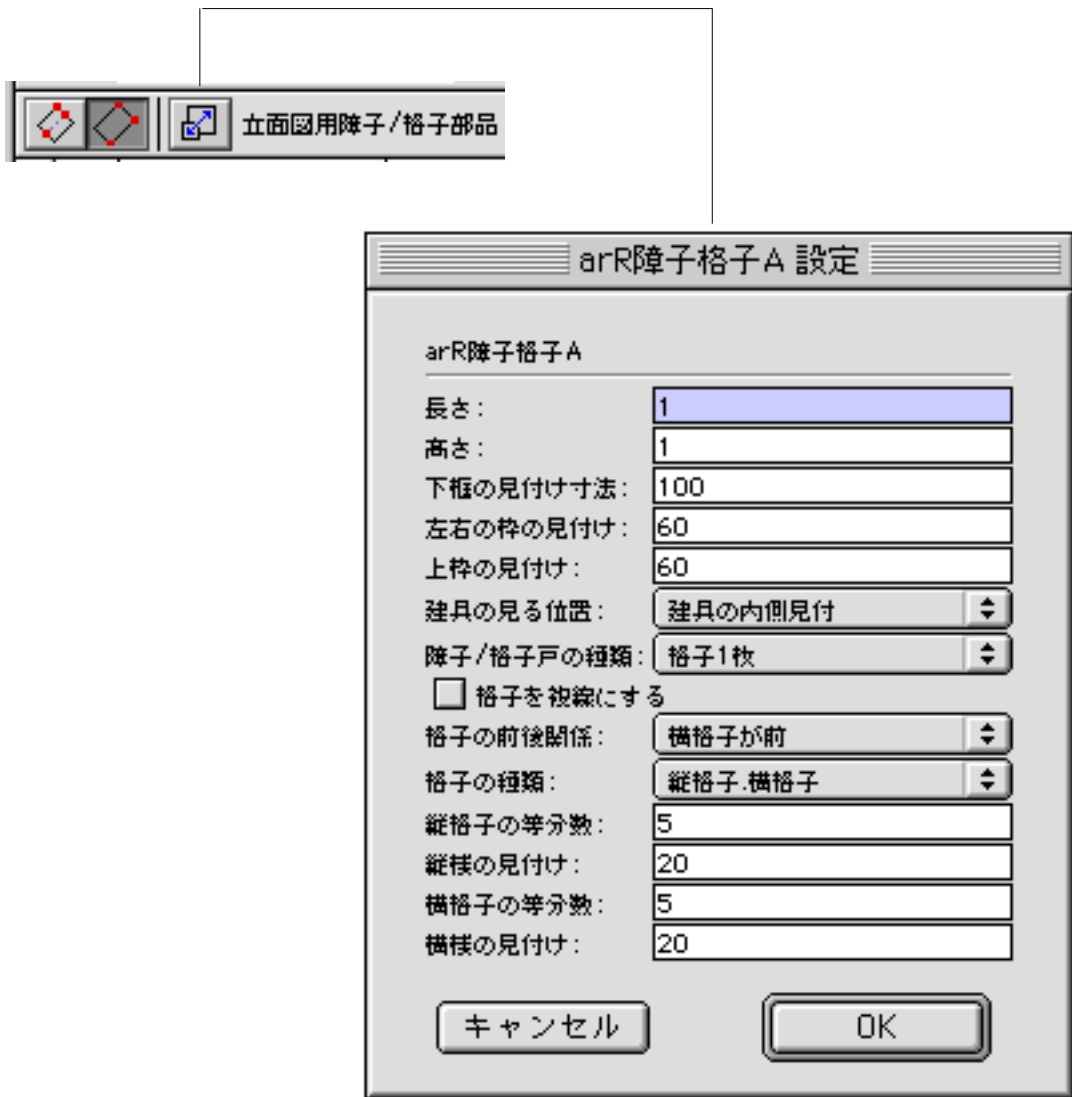



arR 障子格子 A

2次元の立面図用室内展開図用「障子/格子」を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。

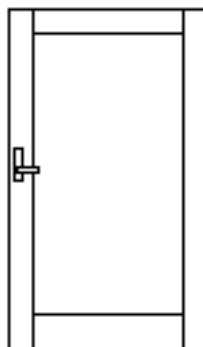
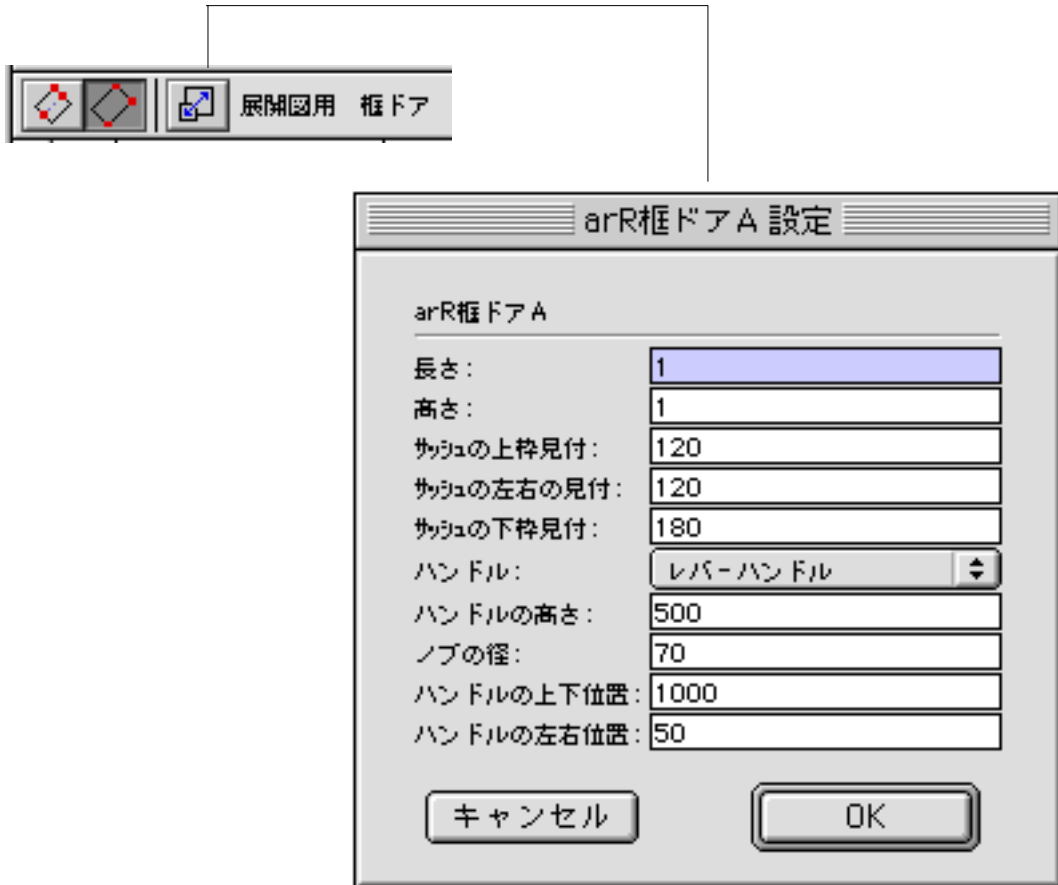


 arR 框ドア A

2次元の立面図用室内展開図用「框ドア」を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。





arR 框ドア格子 A

2次元の立面図用室内展開図用「格子框ドア」を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。


展開図用 框ドア格子

arR 框ドア格子 A 設定

arR 框ドア格子 A

長さ:	1
高さ:	1
上框の見付け:	120
左右框の見付け:	120
下框の見付け:	180
<input checked="" type="checkbox"/> 格子を表示	
<input type="checkbox"/> 格子を複線にする	
格子の種類:	縦格子
格子の前後関係:	横格子が前
縦格子の等分数:	5
縦様の見付け:	25
横格子の等分数:	5
横様の見付け:	25
ハンドルの種類:	ノブ
ハンドルの位置:	左取手
ハンドルの上下位置:	1000
左右端からハンドルまで:	100
ハンドル長さ:	600
ハンドルの見付け幅:	30
ノブの径:	70

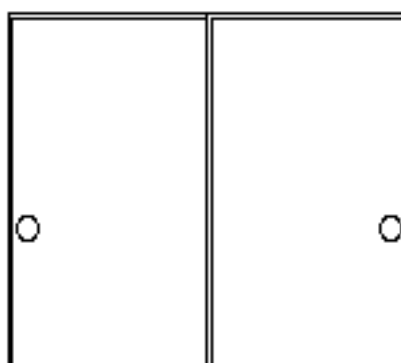
キャンセル OK

 arR ふすま A

2次元の立面図用室内展開図用「ふすま」を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。



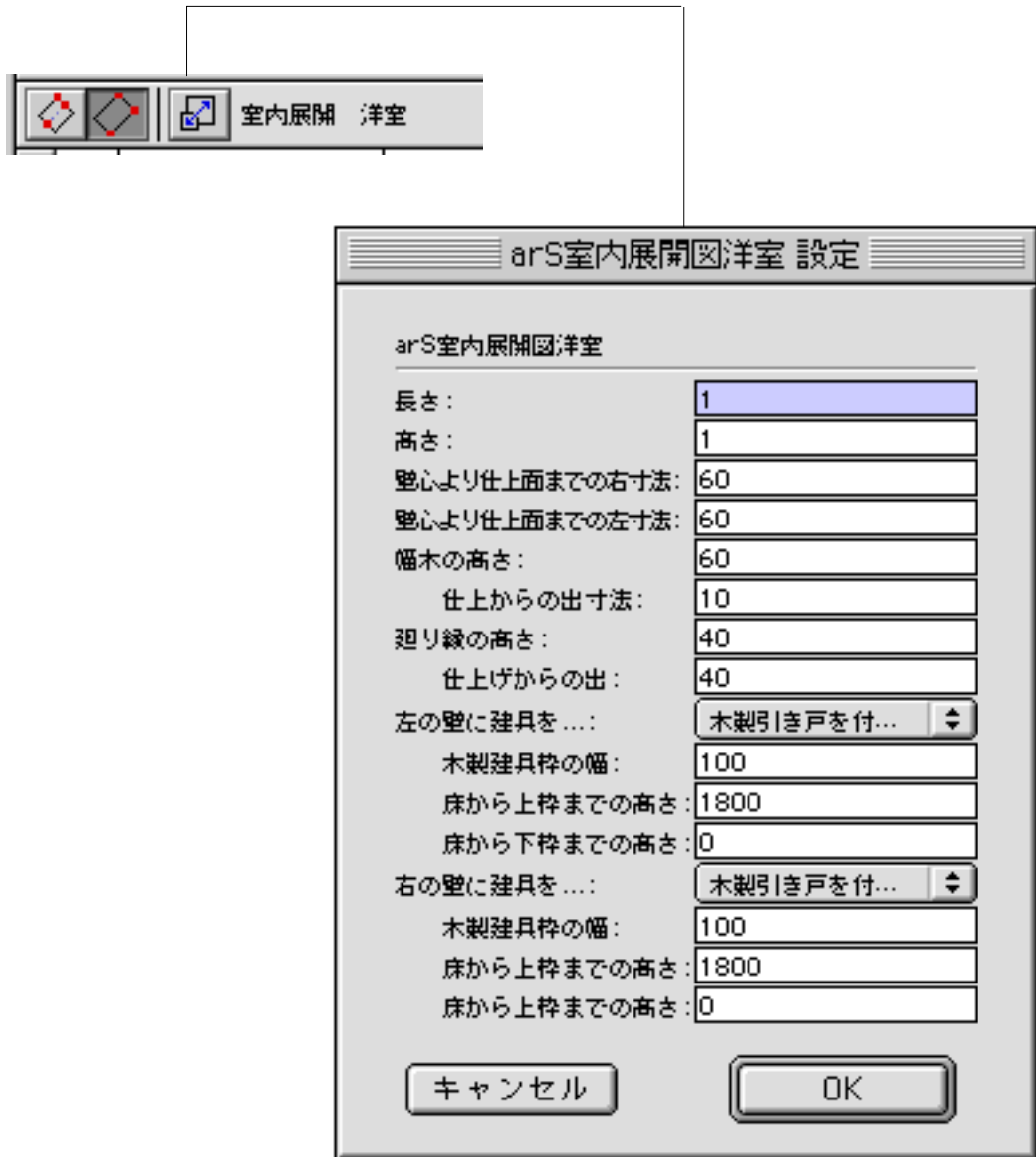


arS 室内展開図洋室

2次元の室内展開図断面「洋室」を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。



■作図方法

下図の順番に3点マウスクリックします。



端線による四角形作成モードボタン

中心線による四角形作成モードボタン

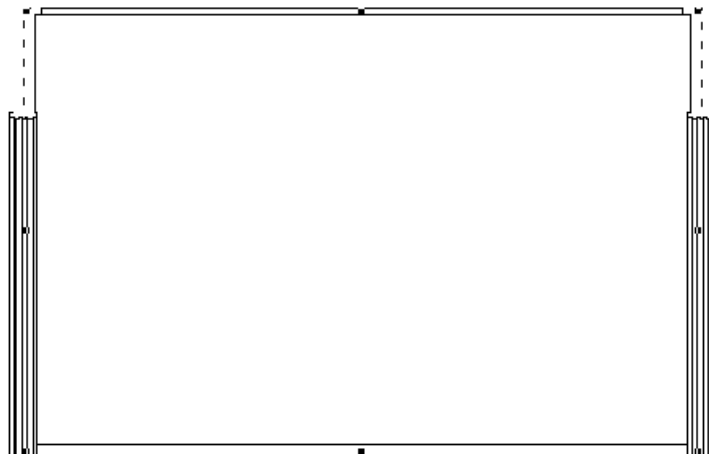
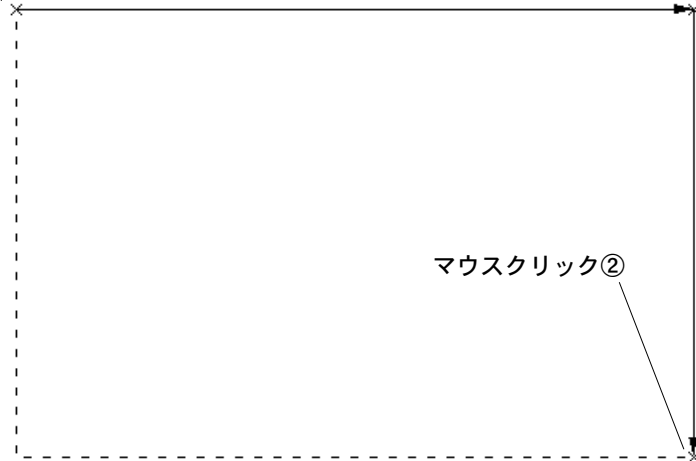
モードバーで描画方法の指定ができます。「中心線による四角形作成モード」と「端線による四角形作成モード」の方法の2種類があります。「端線による四角形作成モード」ボタンで描画する方法が良いでしょう。

長さ:	3640
高さ:	2400

マウスクリック①

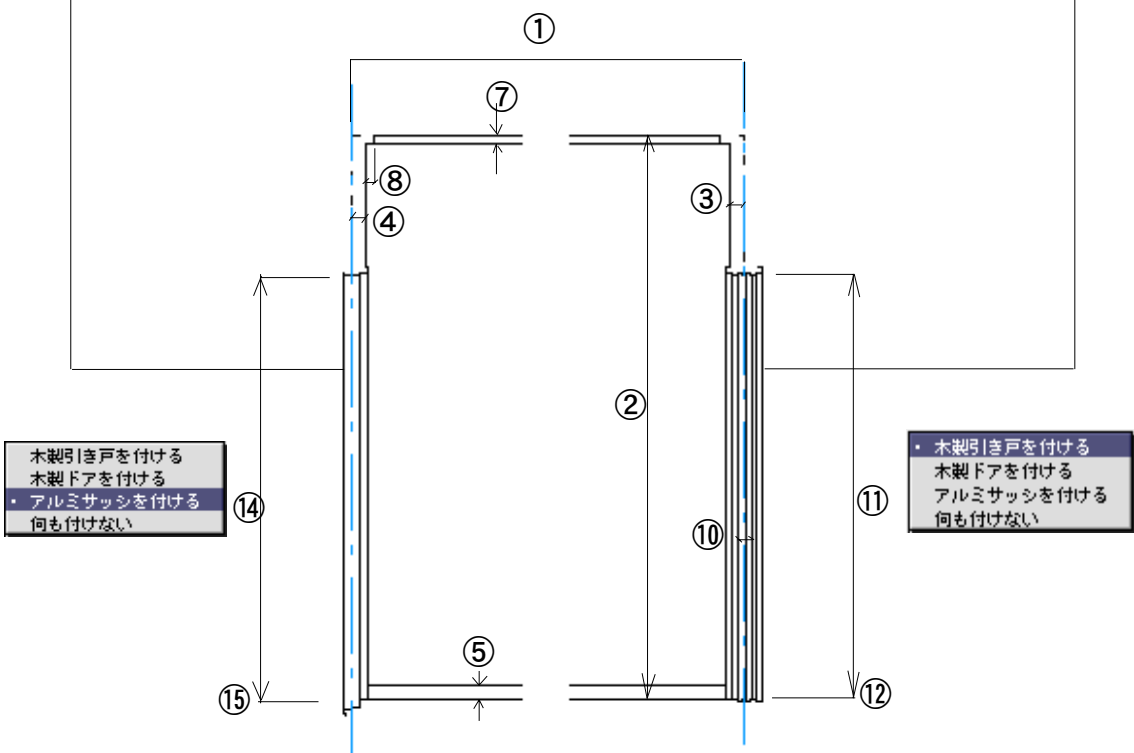
マウスクリック③

マウスクリック②



■各部寸法

長さ:	3640	①
高さ:	2400	②
壁心より仕上面までの右寸法:	60	③
壁心より仕上面までの左寸法:	60	④
幅木の高さ:	60	⑤
仕上からの出寸法:	10	⑥
廻り縁の高さ:	40	⑦
仕上げからの出:	40	⑧
右の壁に建具を ...:	木製引き戸を付ける	
木製建具枠の幅:	100	⑩
床から上枠までの高さ:	1800	⑪
床から上枠までの高さ:	0	⑫
左の壁に建具を ...:	木製引き戸を付ける	
木製建具枠の幅:	100	⑬
床から上枠までの高さ:	1800	⑭
床から下枠までの高さ:	0	⑮



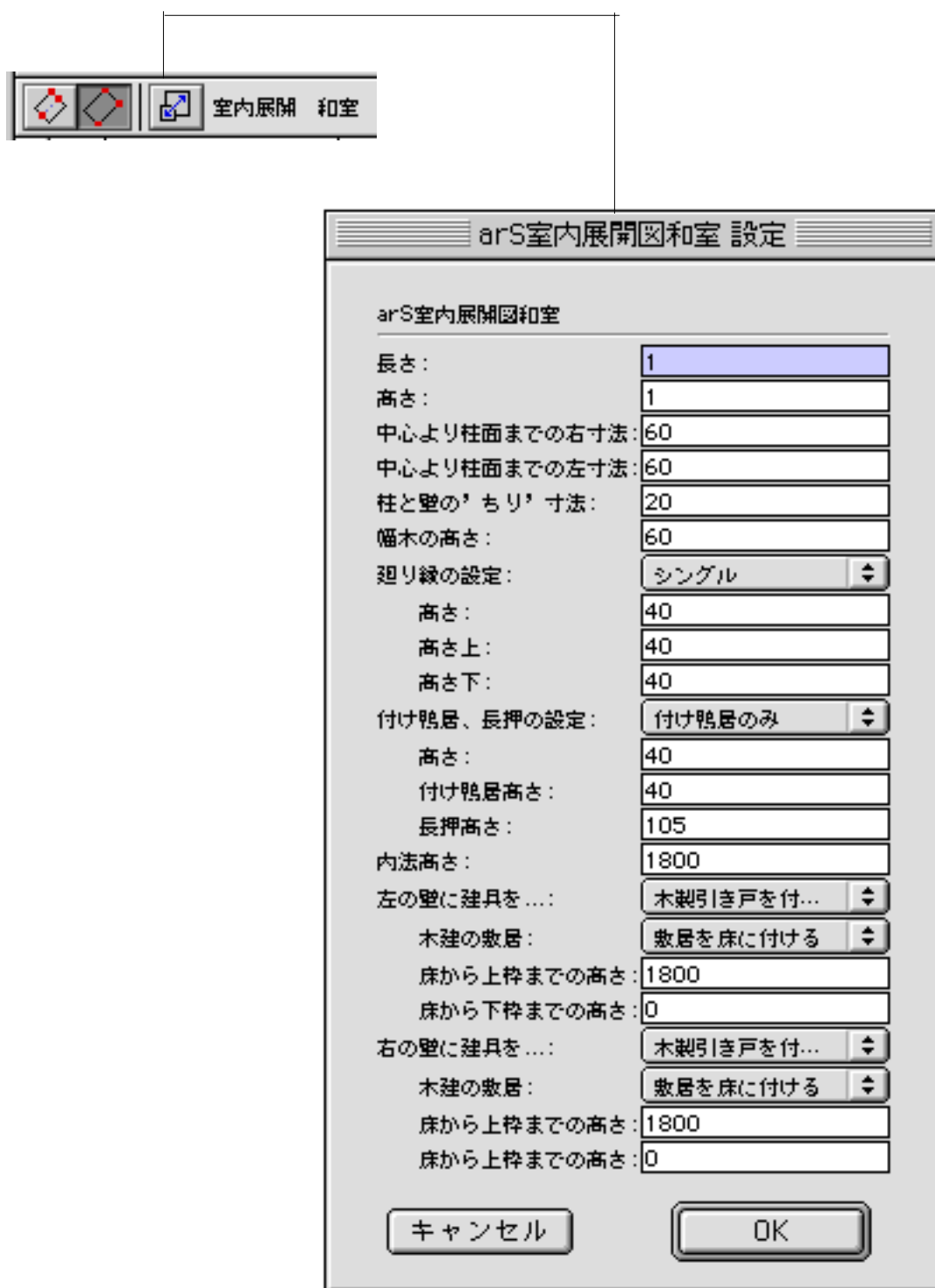


arS 室内展開図和室

2次元の室内展開図「和室」を作成します。

■設定

モードバーボタンをクリックするとプラグインの設定画面が現れます。設定内容は、ドキュメントファイルに保存されます。



【プラグインの編集の注意】

- プログラムに詳しくない人が、この「プラグインコマンド...」のメニューで編集することは非常に危険です。
- もし、誤った編集をすると、VectorWorksの機能さえも使えないことになります。
- プラグインの編集はしないでください。